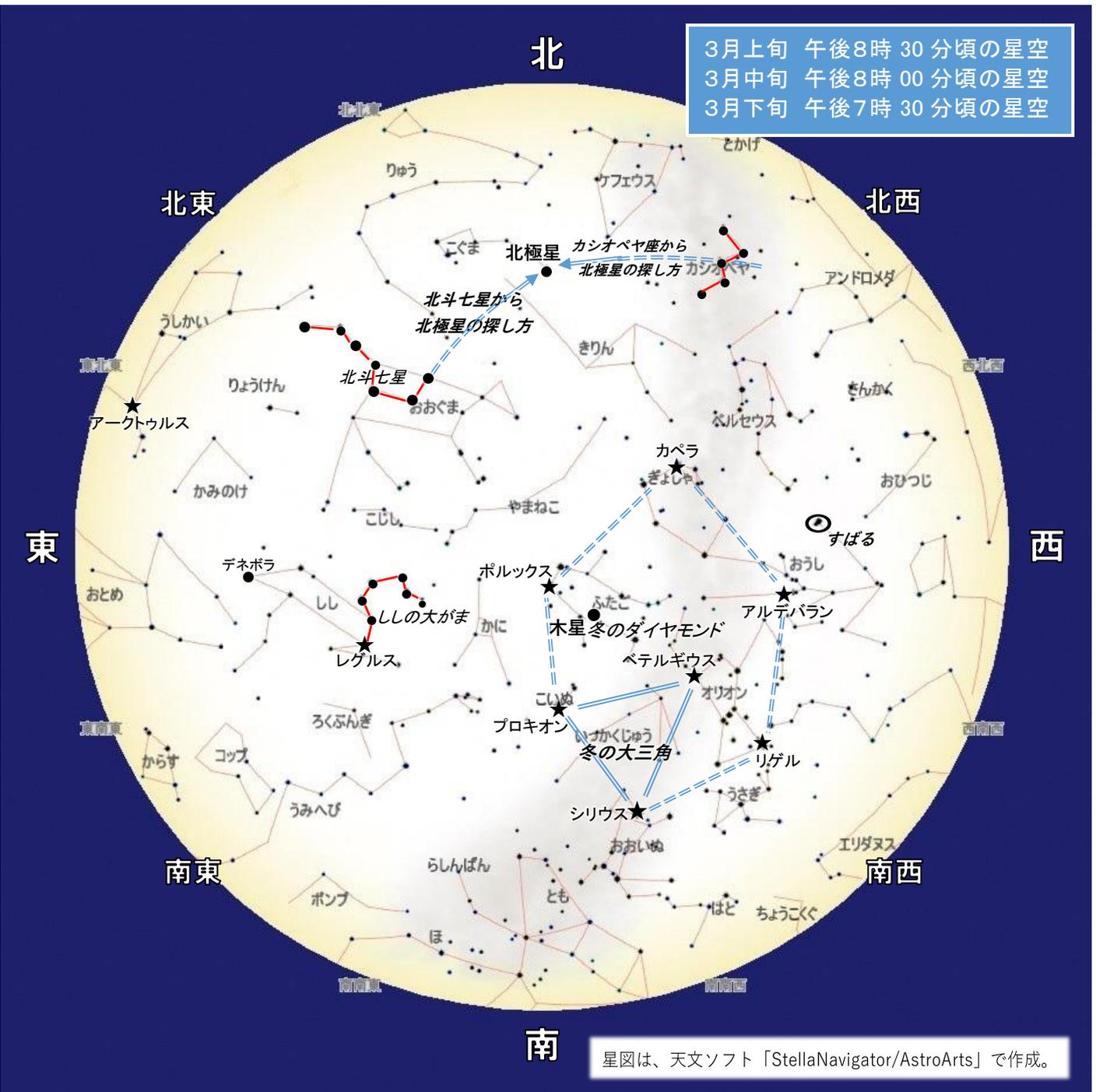


2026年 3月の星空案内



【3月の星空】
 冬の星座の1等星、オリオン座の「ベテルギウス」「リゲル」、おおいぬ座の「シリウス」、こいぬ座の「プロキオン」、ふたご座の「ポルックス」、ぎょしゃ座の「カペラ」が空高くにぎやかに輝いています。(6つの1等星をつなぐ点線を「冬のダイヤモンド」と表現することもあります。)
 東の空からは、春の1等星の先駆け、しし座の「レグルス」が昇ってきます。しし座の目印は、はてなマーク(?)を左右逆にしたような『ししの大がま』です。

【3月3日 皆既月食】
 3日(火)、日本全国で皆既月食が見られます。18時49分頃から月が欠け始め、20時4分頃、皆既月食が始まります。皆既月食は21時3分頃まで続きます。今年注目の現象の一つです。ぜひ、肉眼や双眼鏡で赤く染まった月を観察してみましょう。(月食は、大気の状態で月の色が変わるので、そこにも注目してみましょう。)